

# 民間資金等活用事業推進機構の取組と支援内容



平成30年10月

## 1. 会社概要

名称	株式会社 民間資金等活用事業推進機構（略称：PFI推進機構） Private Finance Initiative Promotion Corporation of Japan
設立	平成25年10月7日
根拠法	民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（PFI法）
背景	国及び地方公共団体の厳しい財政状況を踏まえつつ、経済成長の促進に寄与する観点から、公共事業等の整備等に民間の資金、経営能力及び技術力の活用が一層重要となっていること
機構設立の目的	独立採算型等PFI事業の普及・推進 ● 案件形成支援（事業実施に必要な知識及び情報の提供等） ● 金融及び民間投資を補完するための資金の供給
業務の終了	設立後15年間（平成40年3月末）を以て業務を終了
本店所在地	東京都千代田区大手町1丁目6番1号 大手町ビル8F
資本金	100億円（出資金額：政府100億円、民間100億円）

## 2. 機構の支援対象範囲

### (1) PFIの活用が期待される主な公共施設等

#### 学校教育施設

- 小中学校等
- 学生寮
- 大学研究棟
- 給食センター

#### 庁舎・市民生活施設

- 市役所、出張所等
- 消防署
- 保健所、消費者センター等
- 運転免許センター

#### 文化施設

- 市民会館、市民ホール、音楽ホール等
- 公民館、コミュニティセンター等
- 博物館、美術館、科学館
- 水族館、動物園、植物園等

#### スポーツ施設

- 体育館、アリーナ、武道館等
- スタジアム、野球場、陸上競技場等
- プール、健康増進・温浴施設等

#### 福祉医療施設

- 病院
- 高齢者福祉施設、障害者福祉施設

#### 産業支援施設

- 製造業、農業などの試験研究施設等
- 展示場、会議場等のMICE施設

#### 公営住宅・宿舎

- 公営住宅
- 子育て支援住宅
- 公務員宿舎

#### ライフライン

- 上水道
- 下水道
- 工業用水道

#### 公園・観光施設

- 道の駅
- 公園、歴史体験施設
- 宿泊施設、保養施設、少年の家
- ロープウェイ

#### 都市・交通施設

- 駐車場、駐輪場等
- バスターミナル、客船ターミナル等
- 空港
- 有料道路
- 港湾施設

#### 廃棄物処理施設

- ごみ処理場
- ごみ処理場の余熱利用施設
- 産業廃棄物最終処分場
- 産業廃棄物中間処理施設
- 資源ごみリサイクル施設

#### その他の公共施設等

- 斎場
- 発電施設
- 刑務所、少年刑務所
- 卸売市場
- 人工衛星
- 輸送船舶

(注1) 赤字：独立採算型等PFIの活用が期待される公共施設等

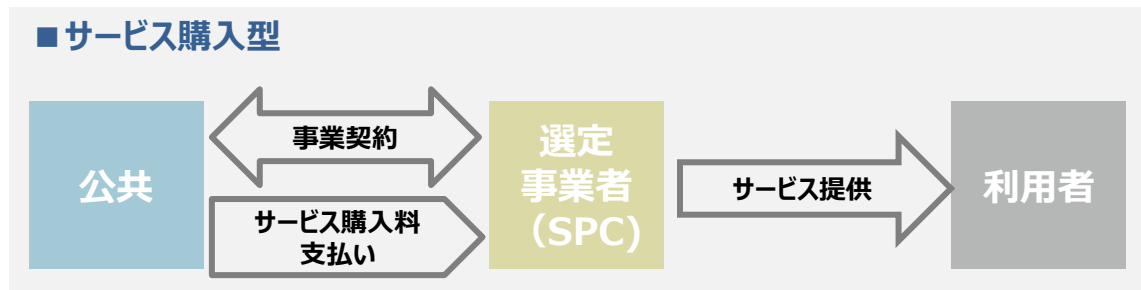
(注2) 黒字で記載されている施設についても、他の施設との複合化・集約化、民間収益施設との合築・併設等により、独立採算型等PFIとなり得る点にご留意ください。

## 2. 機構の支援対象範囲

### (2) PFIの事業類型と支援対象範囲

#### <サービス購入型>

民間事業者が公共施設を整備・運営し、公共が利用者に代わって事業者に対価を支払うことによって、民間事業者は事業費を回収するスキーム



#### <独立採算型>

民間事業者が公共施設を整備・運営し、民間事業者が施設の利用者から徴収する料金収入によって、事業費を回収するスキーム



#### <混合型>

上記サービス購入型と独立採算型を組み合わせたスキームで、公共及び利用者双方から支払いあり



機構の支援対象範囲

### 3. 機構の支援事例

#### (1) 八木駅南市有地活用事業

<b>事業概要</b>	市民が関連する複数の手続きを行う総合窓口機能を提供する庁舎を整備して市民の利便性の向上を図るとともに、中南和地域の観光の拠点として宿泊施設等の観光施設を整備し、中南和地域の広域拠点としてふさわしい都市機能を形成し、内外の観光客の誘致を図る事業。									
<b>公共施設等管理者</b>	橿原市(奈良県)	<b>施設イメージ</b>								
<b>事業方式</b>	BTO方式・混合型									
<b>事業期間</b>	約23年 (建設期間：2015.3～2018.1 運営期間：2018.2～2038.3)									
<b>事業規模</b>	契約金額：約8,979百万円(税抜)									
<b>民間事業者</b>	SPC：PFI八木駅南市有地活用(株) 代表企業：(株)大林組									
<b>スケジュール</b>	<table border="0"><tr><td>実施方針公表</td><td>2014.4</td></tr><tr><td>募集要項公表</td><td>2014.7</td></tr><tr><td>優先交渉権者決定</td><td>2014.12</td></tr><tr><td>事業契約締結</td><td>2015.3</td></tr></table> <p data-bbox="1110 975 1837 1082">【敷地面積】 3,794.76 m<sup>2</sup> 【施設概要】 庁舎(1～4階)、宿泊施設(5～10階、139室)、 コンベンション施設(1～2階)及び飲食物販等施設(1階)</p>		実施方針公表	2014.4	募集要項公表	2014.7	優先交渉権者決定	2014.12	事業契約締結	2015.3
実施方針公表	2014.4									
募集要項公表	2014.7									
優先交渉権者決定	2014.12									
事業契約締結	2015.3									
<b>特徴等</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>• 庁舎に宿泊施設等の独立採算要素を加えた混合型PFI事業。</li><li>• 橿原神宮や神武天皇陵など数多くの歴史遺産をもつ橿原市において、市内での宿泊拠点を増やし、観光客(宿泊客)増加による地域経済の活性化を図る。</li><li>• 公有地を活用するPFI事業の事例。</li></ul>									



(出所) 橿原市HP

【敷地面積】 3,794.76 m<sup>2</sup>  
【施設概要】 庁舎(1～4階)、宿泊施設(5～10階、139室)、  
コンベンション施設(1～2階)及び飲食物販等施設(1階)

### 3. 機構の支援事例

#### (2) 川西市低炭素型複合施設に伴うPFI事業

<b>事業概要</b>	施設の耐震性・老朽化の問題から建替えが必要な「文化会館」、「中央公民館」および「ふれあいプラザ」と、中央北地区土地区画整理事業の実施にあたり移設の必要がある福祉関連施設を包含した施設の整備・運営を行う事業。	
<b>公共施設等管理者</b>	川西市(兵庫県)	<b>施設イメージ</b>  <p style="text-align: right;">(出所) キセラ川西プラザHP</p>
<b>事業方式</b>	BTO方式・混合型	
<b>事業期間</b>	約23年 (建設期間：2015.9～2018.11 運営期間：2018.9～2038.3)	
<b>事業規模</b>	契約金額：約9,122百万円(税抜)	
<b>民間事業者</b>	SPC：川西市低炭素型複合施設PFI(株) 代表企業：三菱UFJリース(株)	
<b>スケジュール</b>	実施方針公表 2014.7 入札説明書公表 2015.1 落札者決定 2015.6 事業契約締結 2015.9	
<b>特徴等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>川西市は、第5次川西市総合計画に基づき、市民ニーズへの対応、資産の有効活用等の視点から、公共施設再配置計画を策定・推進しており、その計画の一部としてPFI手法を導入。</li> <li>本事業は、市民の幅広いニーズに応えるとともに、土地区画整理事業が行われた地区における街づくりの拠点となるもの。施設計画にあたっては、環境への配慮にも重点を置いている。</li> </ul>	


【敷地面積】約20,860㎡

【施設概要】福祉等施設：公民館、こども家庭センター等、  
 文化関連施設：多目的ホール(1,000席)、会議室等



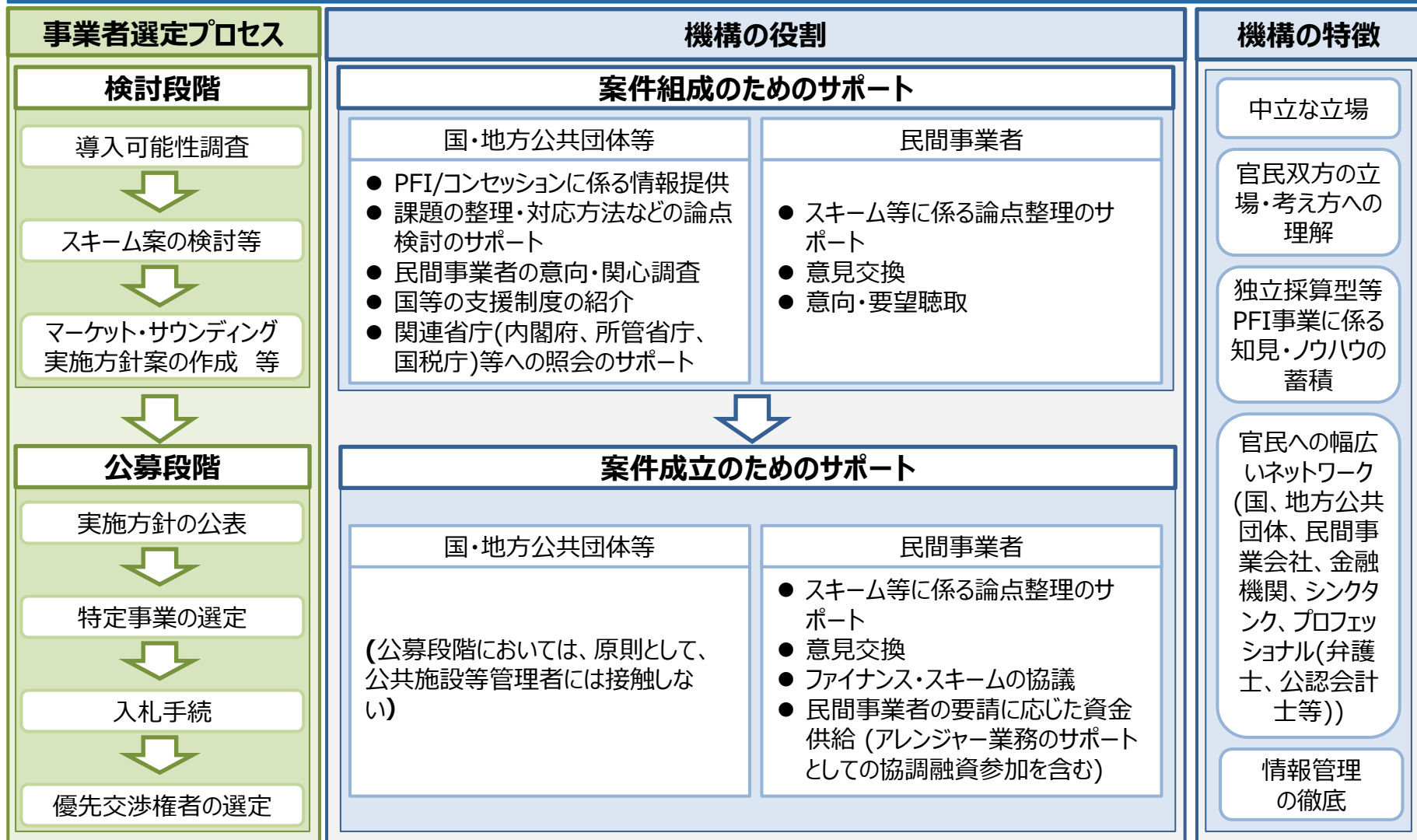
### 3. 機構の支援事例

#### (3) 帯広市新総合体育館整備運営事業

<b>事業概要</b>	老朽化が著しい現在の体育館を建替え、スポーツ活動の新たな拠点として新総合体育館を整備・運営する事業で、サービス対価のほか、自動販売機設置・運営、スポーツ用品貸出・販売業務等に係る収入により回収するスキームとなっている。		
<b>公共施設等管理者</b>	帯広市(北海道)		<b>施設イメージ</b>
<b>事業方式</b>	BTO方式・混合型		
<b>事業期間</b>	約23年 (建設期間 (体育館) : 2017.3~2020.2、 (駐車場等) : 2017.3~2021.9、 運営期間 : 2020.3~2040.3)		
<b>事業規模</b>	契約金額 : 約9,568百万円(税抜)		
<b>民間事業者</b>	SPC : とかちウェルネスファーム(株) 代表企業 : (株)オカモト		
<b>スケジュール</b>	実施方針公表 2015.9 募集要項公表 2016.5 優先交渉権者決定 2016.11 事業契約締結 2017.3		
<b>特徴等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 体育館の建替えを契機として、多くの人々が利用しやすいよう施設のユニバーサルデザイン・バリアフリー化や、新たなスポーツ競技の受け入れ環境の整備をめざす。</li> <li>• 地元企業により構成されるコンソーシアムが選定され、地元密着型の施設運営が期待される。</li> </ul>		(出所) 帯広市総合体育館HP  【敷地面積】約27,130㎡ 【施設概要】メインアリーナ(バスケットボールコート3面、観客席 : 約3,500席)、サブアリーナ(バスケットボールコート1面、観客席 : 約100席)、ランニングコース、アーチェリー練習場、トレーニング室、多目的室ほか

# 4. 機構によるPFI/コンセッション推進の取組み

## (1) 事業者選定プロセスにおける機構の役割



官民双方にとってメリットのある、先導性の高い優良案件の組成

## 4. 機構によるPFI/コンセッション推進の取組み

### (2) PFI/コンセッション導入検討のための支援

#### 案件検討・形成のお手伝い

- PFI事業の実施を検討しようとしている自治体、PFI事業に参入しようとしている民間事業者に対する情報提供及びプロジェクト形成支援を行います。

#### PFI専門家の派遣

- 自治体におけるPFI事業の活用を支援するため、PFIの実務に通じた専門家の派遣を行います。

#### 長期財政シミュレーション

- 自治体の長期財政見通し（25年程度）のシミュレーション予測を行います。

#### 国の補助制度のご案内

- PFI導入可能性調査などに必要な調査費を対象として、内閣府および国土交通省の補助制度をご案内します。

#### お問い合わせ先

株式会社 民間資金等活用事業推進機構  
住 所：東京都千代田区大手町一丁目6番1号 大手町ビル8階  
電話(代表)：03-6256-0071  
e-mail：info@pfipcj.co.jp  
URL：http://www.pfipcj.co.jp